

# 成瀬中央小学校の教育

～子供の夢を大切に、未来に向かって羽ばたく、子供が主役の成瀬中央小学校～

成瀬中央小学校は、閑静な住宅地に位置し、今年度、学校教育に協力的な保護者、地域の皆様方に支えられて、創立 36 年目を迎えます。昨年度は、創立 35 周年を記念して児童が考えたハートのマークの航空写真を撮影し、下敷きを作成して全児童等に配布しました。



▲創立35周年記念航空写真

## (1) 研究推進校の取組 (算数科)

今年度「町田市教育委員会研究推進校」として算数科を中心に、研究テーマを「自ら考え、進んで課題を解決しようとする児童の育成」として、2年間、校内研究に取り組むことになりました。町田市教育プランでは「確かな学力の定着」が求められています。本校では「できる学力」の向上策として授業はもとより①朝学習 (基礎学習タイム) ②夏季休業中の算数教室に取り組んでいます。さらに「わかる学力」の向上に対しては、講師を招聘しての研究授業の取組や町田市教育委員会指導主事による講演会等を実施し、児童の学力向上と算数科における授業力や指導力の向上に努めています。



▲全校ミニ音楽会

## (2) 全校ミニ音楽会

道徳授業地区公開講座の日に、1年生から6年生までの全児童が体育館に集まり、多数の保護者、地域の皆様方の前で学年ごとに美しい合唱や合奏を披露しています。

手話を取り入れた合唱や独唱があったり、リコーダー等、子どもたちの頑張りによる大きな拍手が絶えません。

## (3) 高学年マラソン大会

今年で 10 回目を迎える秋の体力向上を目指した取組です。5年生と6年生が校舎の周りを力走します。

1年生や2年生、さらに保護者の皆さんの大きな声援にパワーをもらいながら全員が完走しています。



▲高学年マラソン大会

成瀬中央小学校ホームページ <http://www.machida-ky.ed.jp/e-narusechuo/>

# 金井小学校の教育

～挨拶と笑顔のあふれる学校をめざして～

本校は今年度、教育目標「あたたかく かしこく たくましく」のうち「あたたかく」を重点目標としています。また、目指す学校像は、「一人一人の子供の主体性と自律性をはぐくむ学校」「一人一人の子供の自己有用感と自己肯定感を高める学校」です。本校の取組を紹介します。



▲きょうだい学級で企画運営する子どもまつり

## (1) 縦割り班活動の充実

現在 18 学級、特別支援 2 学級の全児童 632 名が、きょうだい学級を組織し、縦割り班活動を行っています。その最大の祭典が子どもまつりです。上学年と下学年でペアとなり、企画運営を行っています。

## (2) 朝の挨拶運動

代表委員会の子どもたちが、学校生活をよりよくすることを考え、話し合った結果の行動です。代表委員会の活動日は月水金でした。それを聞いた 6 年生が火木の挨拶運動を始めました。毎朝、元気のよい挨拶が響いています。



▲教科書に載っている作者の本の紹介コーナー

## (3) 読書活動の充実

保護者の方による読み聞かせをはじめ、司書教諭と 3 名の図書指導員が連携し図書館の充実に努めています。廊下には、教科書に載っている作者の本やお勧めの本を並べるなど、子どもたちが本に親しみやすい環境を創っています。

## (4) 全学級が取り組む校内研究授業

「分かった！」の声とともに見せる子どもたちの笑顔は、何にも代えがたい喜びを感じさせます。笑顔に満ちた授業で、子どもたちを包み込みたい。その願いの元、今年度から全 20 学級が研究授業を行うことになりました。全学級の授業の質の向上を目指しています。



▲全学級が取り組む校内研究授業

金井小学校ホームページ <http://www.machida-ky.ed.jp/e-kanai/>



# 小山中央小学校の教育

～ひとりできないことを、みんなで～

小山ヶ丘小学校と小山小学校の子どもたちが集まり、本校が開校して 5 年目。児童数は 877 名と市内最大の学校になりました。よりよい学校づくりのため、保護者の皆様や地域の方々の幅広い御支援をいただきしてきました。例えば、雑木林ボランティアの皆様には隣接する雑木林を整備して、通り道やハンモックなどを準備していただいたばかりか、全校朝会で野草や木の実について説明していただきました。豊かな自然体験は学校目標の「元気な子」に結びつきます。また本校には高学年がリーダーとなって、低学年と一緒に遊んだり工作をしたりする「なかよし班活動」もあります。学年の枠を超えて一緒に活動することで楽しみながら、学校目標の「思いやりのある子」を育てていきます。



▲雑木林の6年生と1年生

校内研究も学校の柱の 1 つです。学び合う子どもを育てるために、まず大人が学び合います。今年度は町田市



▲なかよし班ロング集会

研究推進校として国語の研究を進め、全学年で研究授業を行います。学校目標「考える子」に向けての取組です。

本校には、オープンスペース教室や太陽光発電、プールの温水シャワーなど最新の設備が備えられています。素晴らしい設備をより活用していくためにも、地域の皆様の御支援をいただきながら、一層努力して参ります。「ひとりできないことを、みんなで」作り上げていく小山中央小学校です。



▲全校朝会で雑木林のお話をうかがう

小山中央小学校ホームページ <http://www.machida-ky.ed.jp/e-oyamachuo/>

# 小山田中学校の教育

～目指せ頂上 無限の可能性～

小山田桜台団地の中にある本校は、今年度創立 30 周年を迎えました。春には街路樹の八重桜が見事な花を咲かせ、校庭の南側には尾根緑道の新緑が広がり、ウグイスやコジュケイの鳴き声が聞こえてきます。このような自然に恵まれた環境の中で、子どもたちは明るく、穏やかな学校生活を送っています。



▲春の校門と八重桜

30 周年事業の 1 つとして、学校のスローガンやシンボルマークを生徒会が中心となって決めました。スローガンは「目指せ頂上 無限の可能性」です。小山田中学校では、子どもたちの「無限の可能性」を伸ばすため、次のような教育活動を推進しています。

## ○確かな学力の育成

毎日の授業での様々な取組を通じて、確かな学力の育成を図っています。近隣の小山田小学校・小山田南小学校とともに「学力向上モデル地区」の指定を受け、小中 9 年間で子どもを育てるという視点に立ち、合同研修を積極的に行い、授業力向上を図っています。



▲朝学習でのOVRによる学習支援

## ○家庭・地域との協働体制の確立

保護者 OB や卒業生などで構成する「小山田中地域応援団 (OVR)」の協力を得て、基礎学力の定着を目指しています。「朝学習」での学習支援の取組は 2009 年度にスタート。2012 年度からは「土曜ゆびとま学習教室」を開設し、子どもたちの自主学習の支援を行っています。

「青少年健全育成小山田地区委員会」の方々や、「三校合同避難施設関係者連絡会」での町内会の方々との連携も年々深まりを増してきました。地域の学校として、これからも家庭・地域と連携した教育活動を推進していきます。



▲オリンパスホール八王子での合唱祭

小山田中学校ホームページ <http://www.machida-ky.ed.jp/j-oyamada/>